

団体名 あや姫劇場友の会

事業名 地域の集い・交流の場「あや姫劇場」

事業概要

綾里地区は高齢者が多く、車を所有している人が少ない状況にある。そのため、大船渡市内で開催される様々なイベントに参加することは難しいことから、綾里地区のかくし芸大会の実施をすることにした。身近にある地域の文化に触れてもらい、住民を巻き込んで地域を盛り上げ、コミュニティの場となるように始めた。

- ・踊り、唄、演劇を通して地域の人達が、親睦を深めながら、地域の活性化に少しでも寄与するために実施。
- ・青少年の健全育成と、高齢者への『喜びと、感動、元気、自立、勇気』を与え、福祉理念を重視し、相互理解を図っていく。
- ・現在の社会環境の課題である少子高齢化を見据え、地域の結びつきの場とする。

実施効果

来場者それぞれが会話を弾ませながら入場する姿に、高齢者の生きがいとなっていることの実感も得られ、楽しんでもらおうとの気概がさらに沸いた。

- ・地域の人が1か所に集い、笑い・感激・感動が得られ、共通の話題作りになった。
- ・お互いに声をかけやすい場になったことで、日常の関係性につながられた。
- ・あや姫劇場は地域の孤立・孤独への課題の一助になっている。



綾里小学校2年生による南部俵積み唄

今後の展開

参加された方々から、（内容等が）レベルアップしている、低額でこんなに見られて感謝、楽しかった、ご苦労さんまたお願いします、出演させてもらってありがとうございますなど、多くの言葉をいただいた。

今年もコミュニティの活性化の一助になったと実感しており、継続することに努力していく必要がある。会場には若者も多く来場していた。あや姫劇場の様子をじかに見て、まちづくりの一助となり、一緒に綾里を盛り上げてくれることを期待している。

市民の皆さまへ

あや姫劇場の開催にあたり、市民活動支援をいただきありがとうございます。お陰様で15回を記念回として盛会に開催することができました。

今後ともご支援ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



フィナーレのマツケンサンバ IN 実行委員会



第15回記念あや姫劇場12月1日開催
東海新報に掲載



19才で踊った「夜霧の波止場」を
91才の今“踊る”